

報道各位

---

---

## 2015年 TOKYO FM 新入社員に寄せて ～代表取締役社長 千代勝美 挨拶～

---

---

株式会社エフエム東京は、本日 10 時より 2015 年度入社式を実施し、代表取締役社長・千代勝

美が新入社員に向けて、以下の挨拶を述べました。

**※2015 年度新入社員は男性社員 4 名**

みなさん、入社おめでとうございます。

今日から我々、TOKYO FM の仲間です。のびのびとした学生生活から一転して、一見窮屈そうに見える社会人生活のスタートとなります。学生生活では、主に自分自身を高めることに努力を重ねてきたと思いますが、会社では組織人として会社の目標に向かって、組織のために、仲間とチームを組んで努力をすることが求められます。

会社とは、そういう意識の確立したプロとしての職業人の集まりです。甘えや安易な妥協、自分勝手は許されない厳しい社会であり、そこでは今までの自由度というものは著しく変化することになると思います。しかし、仲間と目標を共有し、苦楽を共にして、達成感を味わうという大きな喜びがあり、コミュニケーションの世界に身をおき、仲間を始め広い世界の人々と新たな人間関係を得ることは素晴らしいことです。

TOKYO FM は今年、開局 45 周年を迎えます。その間、一貫して文化的社会的な使命をもって、新しい放送文化の世界を切り開いて、地球環境保護や人間の命の大切さを訴える取り組みや運動のうねりを起こし、今日の TOKYO FM があります。リーディングメディアとして新しい時代へ挑戦を続けることは我が社の DNA です。次世代放送である V-Low マルチメディア放送を実現させ、社会に貢献するという高い志と信念を持って新しい時代への挑戦をしていきます。みなさんは、決して TOKYO FM の 45 年の伝統に寄りかかることなく、新しい伝統を創造する進取の精神を持って、日々謙虚に、しかし心の自由さとこだわりを持って、仕事に取り組んで欲しいと願います。

我々を取り巻く事業環境は激変をしていますが、「感動を与え共感を得る」という企業理念に基づいて「信頼と共感」という基本価値を創造し続けるメディアグループでありたいと思います。みなさんに期待したいのは、若者らしく闊達に、臆することなく、TOKYO FM の社員として放送人として誇りと使命感を持って、新しい世代の、新しい独自性の風を吹かせていただくことをお願いして、入社式にあたっての挨拶といたします。

(於:エフエム東京)